

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	河川・水路管理事業	所管	下水道部 河川課
			TEL 2998-9375

事業の目的 (何の為に 行うか)	河川・水路機能を適正に維持管理し、大雨時における氾濫防止及び良好な生活環境の向上を目指す。
------------------------	---

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	市内各河川・水路	対象とした数	95,000	m
		実際に 利用した数	3,487	m

活動の内容	(何を したか)	<p>・パトロールや住民の要望による、河川・水路等の清掃・除草及び修繕等を行う。</p> <p>・一部の地域の河川・水路については、地域に根づく川作りを目指し、維持管理の一部を地元自治会に委託する。 「水辺のサポーター制度」の推進。</p>							
活動実績	項目名	維持管理(清掃)	3487	項目名	要望	53	項目名	処理	53
			----- 単位 m			----- 単位 件			----- 単位 件

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	19,957	19,981	45,345	133.7

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	処理率	処理件数÷要望件数	100	100	100.0
			----- 単位 %	----- 単位 %	----- 単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 * 改善・効率化 改善余地なし その他 []				
		終了 ⇒ 事業完了 終了 休止				
	予算	* 現状どおり 増額 減額 終了				

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了					
	総合 評価	拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他 [] 終了				
	予算	現状どおり 増額 減額 終了				

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当 部課	部課コード	080500	TEL	2998-9375
事業コード	河川・水路管理事業					
080504						
開始年度		昭和 25 年度	—	終了年度	平成	年度

②事業の概要	事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加			根拠法令
	分野別計画・指針	所沢市環境基本計画			公共物管理条例
	関連・類似事業	公共水域の衛生害虫発生源対策事業(生活環境課)			
	総合計画の体系	政策	第2章 安全・安心で快適な住みよいまち	施策	7節 河川・治水 中柱 3 河川・水路機能の充実 小柱 (1)維持管理の充実
	行政改革大綱における行動計画への位置づけ	・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 40 位 ・実施計画における位置づけ… H19 ○ H20 ○			
事業開始の背景	大雨時における河川・水路の氾濫防止や生活環境保全のため、清掃・除草・修繕等が実施された。				

③事業の内容	目的(何のために、具体的に)	河川・水路機能を適正に維持管理し、大雨時における氾濫防止及び良好な生活環境の向上を目指す。						
	対象(誰を、何を対象としているのか)	市内各河川・水路						
	利用数の考え方	管理実施延長						
	対象数	単位	平成 18 年度	95,000	m	平成 18 年度	3,440	m
			平成 19 年度	95,000	m	平成 19 年度	3,487	m
事業の具体的な内容及び実施方法	<p>・パトロールや住民の要望による、河川・水路等の清掃・除草及び修繕等を行う。</p> <p>・一部の地域の河川・水路については、地域に根づく川作りを目指し、維持管理の一部を地元自治会に委託する。</p> <p>・「水辺のサポーター制度」の推進。</p>							

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性)	◀ 最終評価 <input checked="" type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 ▶				
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 ())				
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了				
改善点	平成19年度中に改善した点 ・昨年に引き続き、さらに生活環境課と河川・水路の清掃、除草箇所に関する情報交換を深め、効率的に作業を実施した。 ・継続的に生活環境課と河川・水路の清掃、除草箇所に関する情報交換を深め、効率的に作業を実施した。					

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	当初予算		20,946	19,957	23,011
	決算(見込み含む)		20,278	19,981	
	(嘱託職員) (臨時職員)	(人) (人)	(人) (人)		
	正規職員人件費	3.10 人	28,520	2.70 人	25,364
	公債費				
	事業費合計		48,798	45,345	
	財源内訳	一般財源	48,798	45,345	23,011
		国・県支出金			
		受益者負担金			
	市債				
	その他				
	市民一人当たり(単位:円)	144.4	133.7		
	利用数一単位あたり(単位:円)	14,185.5	13,004.0		

※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。

⑥指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標
	維持管理(清掃)	実施延長	m	3,440	3,487		
	要望	要望件数	件	51	53		
	処理	処理件数	件	51	53		
	成果分析	処理率	処理件数÷要望件数	%	目標値 100	100	100
			%	実績 100	100		実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2 1
			%	達成率 100.0	100.0		

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価
	対象設定	事業の対象を見直す必要性 <input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし	実施主体	現在の実施主体 市 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合 <input type="checkbox"/> 統合する <input checked="" type="checkbox"/> 連携する <input type="checkbox"/> 類似事業がない <input type="checkbox"/> 統合等必要なし	受益と負担の関係	受益者負担の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	明らかとなった課題	維持管理が必要な治水施設や、市民要望(清掃、除草等)が増加の傾向にあることから、迅速な対応と地域に根づく川づくりを目指し、地元自治会等との協働により、「水辺のサポーター制度」を推進していく。		
	今期目標項目(何を)	清掃、除草などの市民要望。	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)
平成20年度における目標設定	処理する。		受付後1箇月以内	
平成21年度における事業の方向性	総合評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 ()) <input type="checkbox"/> 終了 ⇒ (<input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止)			
予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了			
評価理由	河川・水路は市民生活との関連性が高く、事業を継続し、充実を図っていく必要がある。			
評価日	平成20年6月4日	記入者職氏名	河川課主幹 當摩 輝明	

⑧二次評価	事後評価	平成21年度における事業の方向性				
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 () <input type="checkbox"/> 終了				
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了				
	事前評価	部内優先順位… 4 位	非常に高い	高い	やや低い	低い
	見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
評価理由	地域に根づく川づくりのために、維持管理を地元自治会に委託していることは評価できる。経費面や地域のコミュニティづくりを含め他の地域でも積極的に進められたい。また、「水辺のサポーター制度」も広く周知されたい。					
評価日	9月1日					

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 有り	計画コード	222
	施策の体系	2-2水環境の保全・回復	施策の方向	2-2-2美化・清掃の推進
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード	
	基本目標			
	主要課題			
施策の方向				